

「国民保護に関する埼玉県計画」改定案についての県民コメントでの意見

編-章-節	ページ	指摘部分	意見	対応案
			<ul style="list-style-type: none"> ・従前の計画より整理されて進化した印象を受けた。 ・避難・救援の場面では、自然災害時と同様な体制で活動できるよう、今後も防災計画との整合性を確認する必要があると思う。 ・防災対策を通じてなど、今後も普及啓発を図っていただきたい。 	今後とも訓練等の機会をとらえて普及啓発に努めてまいります。
1-4-2	6	2 公共交通	<p>「列車やターミナル駅が爆破等された場合には甚大な被害が発生することが懸念されるため、～」とあるが、線路や通信ケーブル等の鉄道施設が破壊されると、復旧まで広域かつ長時間にわたって機能が失われ、深刻な社会的混乱が生じるため、鉄道施設全体が破壊活動の対象となりうる。</p> <p>「特に列車やターミナル駅が爆破等された場合は、人命に甚大な被害が生じることが懸念されるため、～」とすべきではないか。</p> <p>なお、「安全確保に配慮する」のは、鉄道事業者および警備を依頼された警察に限られると思われるが、具体的に書かないとわからない。</p>	<p>通勤・通学の混雑時の被害をわかりやすくするため、ご意見のとおり、「特に列車やターミナル駅が爆破等された場合には、人命に甚大な被害が生じることが懸念されるため、～」に変更します。</p> <p>また、安全確保については実際にはおっしゃる通り、鉄道事業者や警察と思われませんが、社会的特性として、ここでは一般的な考え方を示したものです。</p>
1-4-2	6	3 道路	<p>国民保護計画は、自然災害による落橋を想定していないことから、本記載では不十分と考える。</p> <p>「荒川は、他の中小河川に比べ幹線道路にしか橋梁が設置されておらず、車両等の混雑が発生しやすい」ということであろうか。</p> <p>荒川のどのような特性がどのような影響を及ぼす可能性があるのか具体的に記述していただかないとわかりづらい。</p> <p>なお、国民保護計画は県境を越えた避難も想定しており、その場合には荒川に言及する意味は弱いのではないかと。</p>	<p>今回、避難する場合に配慮する必要があるものとして、地理的特性に新たに主要な河川の記述を追加しました。</p> <p>落橋や車両等の混雑などの具体的な対応は、国民保護関係マニュアルに記述します。</p>
1-4-2	6	4 基地	<p>必ずしも米軍・自衛隊施設だけが攻撃されるとは限らない。所沢市の東京航空交通管制部など、テロ等の攻撃対象になりやすい重要施設やターミナル駅、大規模小売店も攻撃対象になりやすいと思える。米軍や自衛隊に守られている基地が攻撃される可能性はむしろ低いのではないかと。</p> <p>計画であえて基地名を列挙しないで、「基地やその他の重要施設」でまとめ、具体的な施設名は、部外秘とした方がよいのではないかと。</p>	<p>基地は武力攻撃の主要な目標となるため、特に社会的特性としてあげています。</p> <p>ターミナル駅は「2 公共施設」で記述してあります。</p> <p>攻撃対象と考えられるものには、大規模小売店、劇場、スポーツ施設、学校、病院等、多種多様な施設がありますので、あえてこれらの施設についての記述はしませんでした。</p> <p>本計画であげている基地は、所在地等秘密の情報ではなく、他県においても具体的な施設名を挙げています。</p>
1-5-6	17	2 緊急処理事態	留意点に2次テロ等反復して行われるテロ行為の可能性について記述すべき。	緊急処理事態で想定されているテロは、反復、複数同時、連続といった要素が含まれる大規模なものを想定しているため、あえて記述はしていません。
2-2	22	第2節 市町村の体制整備 第3節 指定地方公共機関の体制整備	情報の収集、報告体制、特に県と市町村、県と指定地方公共機関の情報連絡体制を強化するため、連絡訓練を実施する旨定めてはどうか。	「第2編 平時における準備編」の「第11章 訓練の実施等」、「第1節 県・市町村の訓練」に同様の記述があります。
			国民保護制度はまだ県民に十分理解されているとは言い難い。訓練など様々な機会を通じて、県民の理解を深める努力をしてほしい。	訓練等の機会を通じて普及啓発に努めてまいります。